

生命にとって、地球にとって、水は「命の水」。

地球に水があるからこそ私たち生命は生まれ、生命は水なくして生きていくことはできません。私たちのからだも、約60%は水からできています。

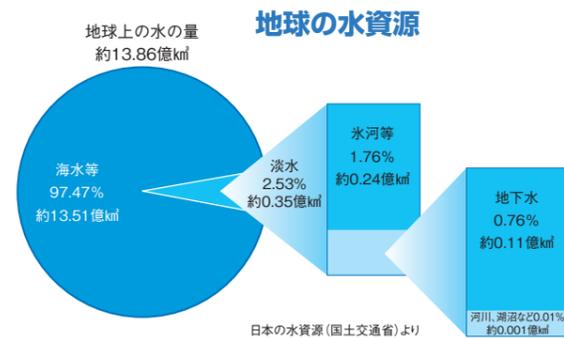
そんな水が汚れたら……?

くらしの中で欠くことのできない水を見つめることで、私たちと水の結びつきを考えてみましょう。

地球上の水はどのくらいある?

地球は「水の惑星」といわれています。その水の量はなんと約14億km³！なかなか想像できない量です。

でも、その大部分(約97.5%)は塩分を含んでいる海水で、そのままでは飲用にも農業用にも使えません。残りの淡水も大部分が南極や北極の水で、私たちが身近に利用できる河川や湖沼の水は地球上の水のわずか0.01%。地下水を含めても0.8%にすぎません。

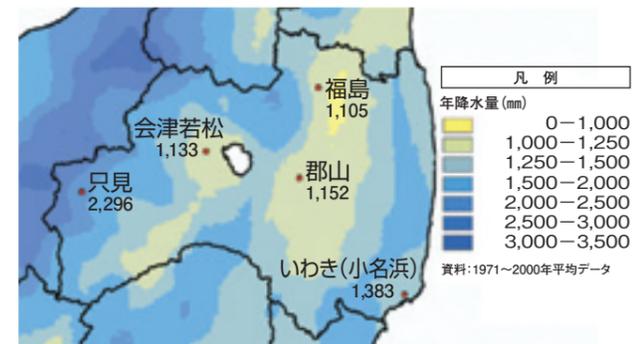


身近な水の役割は?

飲み水など日常生活だけでなく、いろいろなところで水はとても大切です。



福島県にはどのくらい雨(雪)が降る?



福島県の降水量は年平均で約1,400mmで、全国平均の約1,700mmと比べるとそんなに多くありません。

降水量は地域によって差があり、冬に雪が多く降る越後山脈や飯豊山地では全国平均より多い降水量となっています。

一方、中通り地方や会津盆地は、県内でも雨の少ない地域となっています。

どのくらい水を使っているの?

わたしたちが日常生活で1日に使う水の量は200リットルにもなります。



繰り返し使われる水って?

福島県に降った雨や雪は、河川や湖、地下水となって私たちが使う水の源となっています。

上流で使われ、川に流された水は、下流の人たちがまた利用しています。私たちが使った水は川や海に流れ、そこでは魚など水にすむ生き物が生きています。

川や海の水はやがて蒸発して雲となり、雨や雪となって地上に降り、再び水となって戻ってきます。

私たちが使う水と使った水は、このような水の循環を通じてつながっています。

だから、私たちはもっと水の使い方に関心を持つ必要があるのです。



水が汚れる原因は?

家庭から出る生活排水が、水が汚れる主な原因となっています。県内で川や海に流される汚れの約50%は生活排水によるものです。

生活排水とは、台所、洗濯、風呂、トイレなど日常生活から出る排水のことで、このうちトイレの排水を除いたものを生活雑排水といい、生活排水全体の約70%にもなります。

●BODとは?
水の汚れぐあいを表す指標です。水中の有機物が微生物の働きによって分解されるときに用いられる酸素の量で、この値が大きいほど、水が汚れていることとなります。

生活排水の種類と1人1日あたりの発生量		
H16環境白書(環境省編)より		
生活排水(BOD)※ 43g/人/日	生活雑排水 約70%(30g)	台所から 約40%(17g)
		お風呂から 約20%(9g)
		洗濯その他から 約10%(4g)
し尿(トイレ)		約30%(13g)